選挙闘争有終の美を参院選の勝利で飾れ!!

炭労の建直しが急務
着實に一歩一歩前進
阿部委員長の來牟談

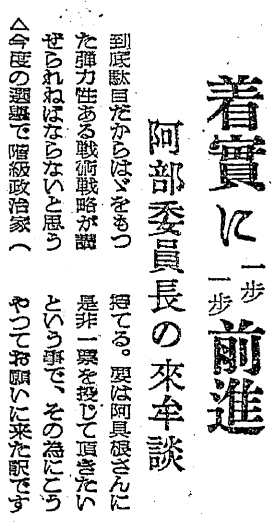
田中前委員長の後をうけて炭労の大世帯を背負つて立つ阿部竹松氏が公認候補の選挙運動支援の為十八日来牟した。早速インタビューを試みる。以下その談話—

△炭労ストの痛手は流石に大きく、組合員の中には気分的に委縮している向もある事は事実だが、疲弊した炭労を一日も早く建て直し、今度の選挙が済んだらビッコひきながらでも賃金闘争をねばり強く闘つて行きたい。それにはどう闘うかゞ問題で、機械的公式論では到底駄目だからはゞをもつた弾力性ある戦術戦略が講ぜられねばならないと思う

△今度の選挙で階級政治家（革新派）がそう一挙に多数を占めるということは考えられず、従つて推薦、公認候補が一人残らず当選し得たとしても生活が目に見えて楽になるという訳には行くまいが、一歩々々前進して行くという意味で希望は持てる。要は阿具根さんに是非一票を投じて頂きたいという事で、その為にこうやつてお願いに来た訳です

△スト規正法その他の悪法が再び出されるかどうかは吉田内閣の強弱によつて決まる事だが、若し出るとしたら大会決定通り断固組織を挙げて闘い、何としてもこれを粉砕しなければならない。

△吉村君を左、私は右といわれ、炭労内部で左右の対立があるかの如く一部では伝えられて居るようだが、現に私は社会党左派だし、そのような事実は全くない。要は大きく組織を守つて今後政局の混迷と共に一層深刻化するであろう総労働対総資本の対立抗争に備える闘う態勢を整える事が肝要だと思う


カットは阿部委員長

労働者は前進する
いわゆる政局安定は生活の安定ではない
衆院選挙の訓えるもの

国民審判の名で呼ばれる国会の選挙も二十日夕刻には衆院の当落を決定したが、此の結果を見て注目すべき事は革新政党、即ち左右社会党の進出と、保守系の所謂大物の落選が目立つことである。この二つの事実には共通な問題がある筈であり、その問題と眞剣に取り組んだ国民が多数を占めた事に他ならない。

問題とは即ち再軍備を繞る政治家の良心と国民に及ぼす影響への審判であつた。

次に吾々が身近かに感じた問題として、保守系統の戦線整理と職制を通じての資本家側の熱の入れ方が従来に例を見ない程烈しかつた点である。昨秋の選挙では大猿もたゞならぬ仲であつた候補者が、今回は見事に手を携えて戦線を統一し「昨日の敵は今日の友」を身を以つて示した事は全国至る所にその例を見る所であり、会社、工場の職制による働きかけは胸に手を当てるまでもなく、大概の人々が思い当るふしがある筈である。所で何がこうまで問題を深刻にしたのであろうか。

吾々は組合結成以来一年毎にストライキが長くなり、要求を獲得する割合が少くなり、組合の主張が通らなくなつて行つた歴史を皆が身を以つて知つて来た。そしてこうなつた相手方は資本家の利益保護を目的とした政治屋達の援護射撃であることを知つたのである。かくて組合は成長し、遠く広く見る目を養つて来た。

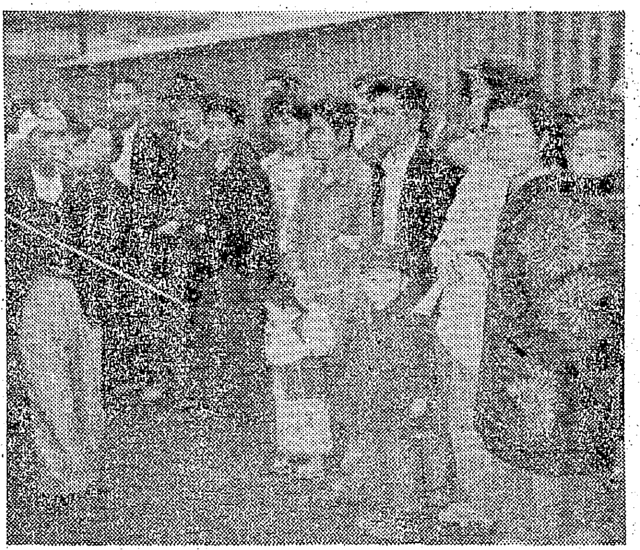
政治の主権を握ろうとする闘争は水源池を奪う水喧嘩と同じく、死活を決定する最終的な舞臺であるそして今日の日本は資本家陣営が此処を決戦の舞臺としなければならないところまで組合が成長し、保守政党が凋落し、国際情勢が要求していると見てよいであろう。絶対多数の神通力を取り上げられた保守系が、政局の安定を欲するのは当然のことであろうが、政局の安定とは必ずしも国民全般の安定を意味しないこと勿論である。今日まで彼等が占めていた搾取機構の安定であり、欲する所は弾圧法でも悪法でも無条件で通すことの出来る政局である。その土臺が危機にひんする以上、物と金と、権威を動員して防備しようとするのはこれまた資本主義と言う怪物の本能でもあろう。そしてその必然的結果として政局安定の為の保守合同が再び大きく浮び上つて来たわけである。

離合集散はお家芸とは云え解散の火付役を買つて出て相手の足元をすくつた連中が、舌の根もかわかない中に又手を握ると言う珍現象は政界ならでは出来ない芸当であるが、理由は簡単である。—即ち彼等が泳ぎ廻る範囲は彼等自身の利益が保障される枠内だと言う一語に尽きるのである。彼等の共同の足場に火が付いたと見るも臆面なく矛を転じて共同防衛に立ち上る。今次選挙の過程を通じ、結果を通じて保守合同の掛け声が高いのはそれだけ彼等の不安定さを証明している様なものである。

今後吉田自由党を中心とした保守合同が実現し再び絶対多数の第一党の見通しが付いたならば、恐らく今秋にも解散を断行するであろうことも想像に難くはない。

この様な姿を繰り返すことは、生活苦にあえぐ勤労者にとつては随分と根気を要することであり「誰が天下を取つても」と言つた気になるのも無理からぬ事ではあるが政局が此処まで来ている事自体が吾々の前進を証明している事は前述の通りである。

彼等の政局安定は即ち吾々の生活不安定に繋ることを自覚して、今後に処する覚悟を新たにしよう。



組合と共に闘う
決意を語る田中代議士

はげしいせり合いを演じながら地元大牟田の票で見事打つ勝つた我等の推薦候補田中稔男氏を当選確定の報を入れて沸き立つ笹林の自宅に訪れると、選挙疲れの体をこの日ばかりはドテラに寛ぎ、陽灼けして鼻を一皮剝いたあから顔に流石によろこびの色をたゝえて当選の感想と決意を次のように語つた。

再び当選の栄をかち得てこんな嬉しい事はありません。地元の方々の強力な御支援、特に三鉱労組の皆様のおかげだと感謝に堪えません。

昨年末の炭労ストに際しては党内に炭労スト対策特別委員会を設け、私も一委員として全力をつくして闘いましたが、今後も組合の闘争に対しては積極的な協力をおしまないことを誓います。なお選挙の際にお約束した戦争反対、中ソ両国との国交調整、中共貿易の打開など特に国会で果敢に活躍するつもりであります。

最後に同志坂本泰良君に対しては私同様御支援を頂きながら不幸惜敗したことは同情に堪えず同君のけん土重来を願うものであります。

保守黨打倒に進む
公認推薦 候補は頑張っている

私達が中央委員会で決定した衆議院戦が終つた二十一日、それぞれ編集部の要請によつて電文なり電話連絡があり追込に頑張つている旨の連絡が次の通りあつた。

全国区参議院候補 阿具根登氏

電話連絡

田中さんの当選お目出度う。坂本さんの落選は残念でした。私も皆さんの期待に添うよう筑豊の皆さんの御援助で最後の追込え頑張つています。山元の組合員の皆さんに宜敷く、廿三日そちらについて挨拶に廻ります」—

福岡県地方区 吉田法晴氏

電文

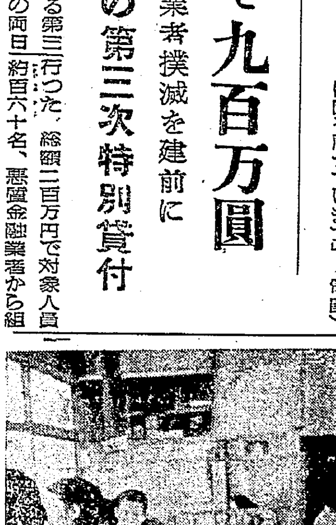
「シヤカイトウダ　イショウリロウド　ウシヤノミナサマトトモニサイゴ　ノオイコミニタタカフ」

熊本県地方区 富家一氏

「保守党打倒に頑張つています坂本さんの仇をきつとうちます皆さんも衆議院戦でおつかれでしようがひとつ最後の追込です頑張つて下さい。阿具根さんの健闘を祈つています」（電話）

累計で九百万圓
悪質金融業者撲滅を建前に
三川支部の第三次特別貸付

三川支部では労金融資による第三次の特別貸付を十六、十七の両日行つた、総額三百万円で対象人員約百六十名、悪質金融業者から組合員を救う事が目的で最高一人二万千円、第一次四百万円（四一一名）第二次三百万円（二七八名）と合せこれで九百万円八百四十九名に貸付けを行つたが、まだまだこれで全部済んだという訳には行かず今後も金繰りがつく限り特別融資を続けて行きたい方針で、質の悪い高利貸しを撲滅する意味からも大きな成果が期待されて居る


貸付をうける組合員家族

四山工場を移轉合併
製罐第二工場を建設
躍進一途をたどる製作所

製作所では現在まで炭鉱機械に重点をおいた作業を行つて来たが、最近受註が増加し現在の設備、機構では消化しきれなくなつたので新たに第二製罐工場を建設、従来本工場、渡瀬、四山三工場に分れていた鉄柱、炭車、フラット・コンベア等流れ作業方式で大量生産する事になつた。四山工場は経営連絡等の点で何かと不経済な点が多いのでこれを機会に設備全部を本工場に移転、従つて同工場は事実上廃止されることゝなつた。組合としては一ケ月前から個々の人事取扱、配転の問題等で会社側と協議を続けて来たが十八日に至り最終的に話合いが成立、近く三池鉱業所と三鉱労組との間に正式協定書を取交す手続きを残すのみとなつている。

緑紘会（栗原みどり社中）
春季三曲演奏会開催

組合員を主体とする緑紘会の三曲演奏会が組合後援の下に左記によ

六月になる見込み。

り開催される。

日時　四月廿六日（日曜）午前十時より午後六時まで

会場　労働会館

つきせぬ名残り
製作所四山工場 四十年の思い出

製作所四山分工場が四十余年の歴史を閉ぢて今夏七月、本工場に吸収移転されることゝなつた。製作所今後の発展の為とはいえ、特に永年勤続者に取つては一入感慨深いものがあると思われる。そこで「みいけ」編集部は十八日、廿年以上勤続の方にお集り願い古河係長の司会で色々つきせぬ思い出を語つて頂いた。

記者　先ず四山工場の草分け時代の事から初めて頂きたいのですが、工場が建つたのは？

古河　明治四十二年に築港が出来た時船舶関係の修理その他をやるという事で工場を建てたのです。

西山　渡せつ船の仕事が主でした当時は貧弱な木造建一棟で鍛冶、製罐、機械、仕上、それに事務所も同じ棟でした。

古河　この中で一番古顔は？矢張り池田さんでしようか？

池田　大正二年に港務所に入り、その後こちらに車輌工場が出来た時修繕工として転動しました。たしか大正六年だつたと思います。

大石　当時此の辺りはとても景色が好かつた。ナギサがあつて松が生えて居たり…。

原田　門のところまで潮が来て居た。

大石　四山の竪坑が出来、社宅が建てられる時山を切り崩して埋立てをやつたのですつかり変つてしまいました。

古河　そうめきと云う地名からしても漁師原だつたのでしようね

右から原田、西山、古河、鐘ケ江、大石、池田の皆さん

日給12錢を給す
辛かつた徒弟時代

池田　入社当時初任給十五銭—。

原田　私は十二銭で入りました。

西山　製罐、鍛冶、船舶が一番多くて十五銭、仕上機械は十銭でした。

原田　出勤すると条約米（外米）を一升配給してもらえるのですが、それが九銭八厘でした。

池田　会社をサボルと条約米がそれだけ少いので直ぐわかり、よく家で叱られたものです。

西山　勤務時間は午前七時から午後五時半まで、休憩時間と云つても今のようにはつきりきまつて居る訳ではなく、御昼に廿分程度、実働十時間という訳です

池田　大正三年にもらつた辞令に「賃金十八銭を給す」と書いてあつた。

記者　徒弟時代の思い出について何か—。

池田　こなされたものです。ボンコシの柄の方で日に二、三回は叩かれました。

西山　時に製罐は殆ど全員イレズミをして居り、気風も荒かつたので入つた当時はこわくて何度やめようと思つたか知れません毎朝仕事の場所割りや道具の事でボーシン選がイレズミをまるだしにして喧嘩です。製罐と聞けば土方もこわがつた位です。それにくらべれば今はマンマンさんです。

鐘ケ江　徒弟の年期は三年で、三月毎に二銭か三銭宛昇給しました。

大正の末年頃が最盛期
自慢の仕事の数々

記者　この工場の最盛期というと？

原田　発電所（港第一発電）が出来た頃でしよう。

西山　コツトレールを作つたが大仕事だつた。

古河　据付工事をやつたのです。

原田　重量物の運搬はうちの得意です。

古河　今は二百人しか居ませんが盛んな時分は五百人から居ました。

大石　その他大きい仕事といつては東庄のボイラー、初島の竪坑—。

池田　坑内で使う鉄柱を作り出したのは昭和廿三年の暮からでしたが、石炭増産に寄与したというので私はその年中央表彰を受けたことがあり、忘れ得ない思い出の一つです。

融和的な分が特徴

古河　私は戦後昭和廿五年に本工場の企画室からこちらにかわつたのですが、気風の上で矢張りどことなくちがうものを感じました。何といゝますか非常に家族的で親しみ深い。バレーボールや野球などスポーツも盛んです。気が揃うんですね。

鐘ケ江　私は十九の年に入りました。若気の至りで一度マドロスにあこがれ船に乗つた事があるのです。シンガポール、ジヤワ、スマトラ方面を三ケ月半程航海して神戸で下船した。船はイカン、矢つ張り工場の方が好かばいと係長補佐の牟田さんに泣きついたら目から火が出る程叱られましたが結局復職さして貰いました。

涙をこらえて……
サヨナラ四山分工場の言葉

記者　最後に〃サヨナラ四山工場〃の感想を—。

原田　停年まで残り少い事でもあり最後の御奉公をこの工場でと思つていましたのに残念です。

池田　私は停年まであと一年八ケ月、今去るのは涙の出る思いです。時に鍛冶職場十八名の責任者としてこれまで苦楽を共にして来た者のうち十名が鋳物工場に配転されたもとを分たなければならないと云うのは眞に情において忍びぬところですが、製作所発展の為とあれば止むを得ないとあきらめて居ります。

西山　製罐は第二工場が新設され全員そつちに行きますのでその点気が楽です。第一製罐に負けんよう頑張るつもりです。

古河　この工場が解体されるについては夫々愛着を禁じ得ないものもありましようが、全員よく会社の意を諒して何等動揺もなく成行に同調して貰つている点感謝に堪えません。

出席者

四山工場係長　古河次吉
製罐　西山市作（勤続廿五年）
同　鐘ケ江武雄（〃廿四年）
機械　大石定藏（〃廿四年）
鍛冶　池田悟（〃廿八年）
熔接　原田末男（〃廿七年）

大牟田市教育委員會
今年の教育施策
三鑛出身教育委員　三島利信

終戦後数ケ年に亘り民主的文化国家建設の為、我が国は制度文物あらゆる面に一大転換を見たのであるが、こゝに独立第二年を迎うるや国際情勢は新な展開を来たし今や経済自立態勢の確立その他幾多の重要課題が山積して、我々国民には自主自律精神の高揚と重大なる課題解決の責務とが強く要請せられるに至つたのである。しかもこの課題解決の根本基盤ともなるものは教育であることは論を俟たないところである。

恰も昨年十一月地方教育委員会が発足して地方の実態に即し地方公衆の真の輿論に副つた教育行政を実現されることになつたのは誠に意義深いものがある。吾々はこの地方教育委員会の使命に徹し心身ともに健康で明るい平和的な国家社会の形成者としての、教養豊かな市民の育成に全力を傾注し以つて新日本建設に邁進しなければならない。このような見地に立つて本市教育委員会は県教育委員会及び本市行政との堅き連繋のもとに憲法並びに教育基本法の趣旨に基いて、本年度の教育施策を実施しようとするものである。

學校教育

一、教職員組織の刷新充實

学校教育の推進の中核をなすものは教職員組織の充実である。従つて優良教職員の充実に重点を置き教職員の適応性を考慮し、人事の刷新強化による能率の向上をはかる。

①教職員組織の刷新充実
イ、人事異動方針の確立と教職員組織の合理化
ロ、新規採用者選考の適正化
ハ、教頭制の設置
ニ、勤務成績の評定

二、學校の施設充實

適正な資料による児童生徒の増加の実態を把握するとともに、バラツク校舎、老朽校舎改築等の学校建築五ケ年計画を樹立し、国庫補助及び起債の配分等に於て本市の実態に即応した割当を受けるよう関係方面に折衝し学校施設整備の充実につとめる。

1、校舎及び敷地
イ、六・三制学校施設補助による整備
ロ、鉱害復旧、老朽校舎の整備
ハ、学校敷地の買収拡張

2、學校内容設備
イ、校用器具、教科備品の整備
ロ、防火施設の整備

3、學校教育活動の振興

指導方針

指導主事陣容の強化によつて組織的、計画的指導の徹底をはかると共に、教師の研修並びに児童生徒の自主的学習態度を確立する。

本年度の重點

一、教科指導の充実
①学校教育課程の改善評価
②学力の向上を目ざす能率的学習指導法の研究
③科学教育の刷新
④産業教育及び職業指導の推進
二、特別教育活動の徹底強化
①ホーム・ルーム生徒会活動の発展
②クラブ活動の促進
③補導組織（カウンセラー、若鳩会等）の拡充強化
三、道徳教育の振興
四、情操教育の振興
五、保健体育の振興
六、聽視覚教育の促進
七、特殊児童生徒の教育促進

具体的方策

一、教育者としての信念の樹立に努め服務規律の厳正を期する
①校長、教頭の自主的指導性の発揮のための相互研修
②全職員の学校教育方針への積極的協力と服務厳正
二、自主的研究雰囲気の醸成につとめ、現職教育の組織方法を改善強化する
①校内研究会、市各教科部会による積極的研修活動
②研究授業、研究発表の効果的運営と専門技術の練磨
③教師の自己研修の奨励と研究集会、講習会、講演会等による教師の資質向上
④小、中学校夫々数校に研究発表のための研究指定学校、学級を委嘱しての新教育の推進
⑤一校一研究の奨励による独自性あり、且つ調和性をもつて学校経営の実現
地域性立に脚した学校経営の、方針を樹立するとともに、本市教育課程の改善評価並びに具体化をはかる
①地域に即した教育方針と学校教育課程の編成改善
②校区の教化団体との連繋による教育的環境の整備
四、指導主事と市教育研究並びに教育現場との密接な連絡よるに教育の向上振興
五、県並びに他都市の指導課、研究所などとの密接な連絡による教育の向上振興
六、各種行事の統一と簡素化を図り小、中、高校教育の相互連繋につとめる
①小、中、高を一貫する縦の研究組織と相互の連絡提携を強化し教育の系統的発展を図る
②委員会、校長会、教組、教育研究代表による行事調整
七、教組主催の全国教育研究大会のテーマ其の他教育実践に基く研究論文を募集し、且ワークショップを開催し研究を促進する
八、保健体育の振興
①学校体育の合理化と普遍化
②保健主事、保健委員会の設置と運営強化
③学校衛生会の活動助成
④教職員、児童、生徒の結核検診の強化
⑤学校給食の設備改善と給食内容の充実
九、学校の内容設備の活用を図りその取扱と保管に万全を期する

笹原校が近く獨立
三島教委の運動で

笹原小学校は現在廿五学級を擁し三鉱組合員の子弟も多数通学しているが何分地理的に不便で、時に教良木方面からは八キロ程もあり校舎の新設が不可能ならせめてバス賃でも補助してもらいたいと三年越し市当局に要望し続けて来たが一向埒があかないで組合選出の市教育委員三島利信氏（三川）に相談をもちかけて来た。そこで三島氏はいつその事学校の独立移転を此の際実現してはと玉川校区打つて一丸とする運動えの昂まりと呼応して関係各方面に働きかけた結果、猛運動が効を奏して此程教育委員会で笹原小学校の独立を決定、候補地として黒尾、中原の中間及びいち野の善徳寺近傍（宮浦社宅の上手）を決定、夫々測量に取掛つた。実現すれば通学が非常に便利となる訳で非常によろこばれている。同三里校も現在学級数が多過ぎるので西山社宅方面に分校を設置する事を教育委員会自体では決定して居り、予算措置が組まれ次第これまた近い将来実現が期待されている。

—映画紹介—

愛の砂丘

好調を続けている木下惠介が、初めて他社の為に脚本を書いた、新東宝・新映提携作品で、監督は青柳信雄、撮影は流麗小原讓治、大塚和の企画と石川定一の製作によつて、照明の矢口明、録音の中井喜八郎、美術の松山崇、音楽の木下忠司以下の優秀スタッフを結集している。

キャストは民藝の滝沢修と文学座の田村秋子の画期的初顔合せに、美貌島崎雪子を配し、その対手役としては「女という城」の高島忠夫を抜てき、更に文学座の三津田健、松竹の坂本武、水島道太郎、相馬千恵子、清川虹子、大映の堀雄二、俳優座のホープ和田孝と新人を組合せた。

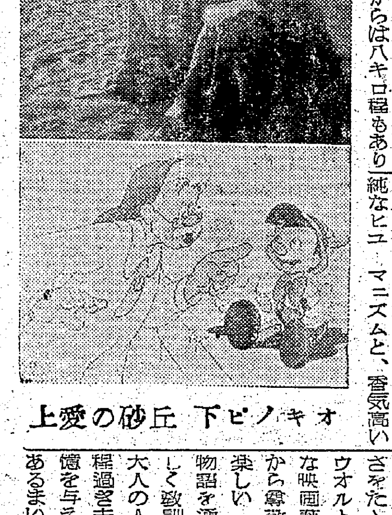
物語は、我々の身近に、何処にでも身受けられる平凡な、善意に満ちた家庭を中心に、親と子の二世代の愛情を描いたもので、温い清純なヒユーマニズムと、香気高い詩情が溢れる佳作である。

ピノキオ

「ピノキオ」は「白雪姫」「バンビ」等で世界の映画ファンを心から楽しませてくれた名匠ウオルト・ディズニーの色彩長篇絵物語（色彩長篇漫画）で、流麗の詩情と香り高い藝術性に満ちた、うつとりとする絵巻で、数多いディズニーの長篇映画の中でも最高作品の一つとして讃えられている傑作である。

ディズニーが「ピノキオ」を発表したのは、彼の創作意慾が一ピークをなしていた時代といわれているだけあつて、彼は次々に浮び上る斬新なアイデアの総てを此の「ピノキオ」一篇に打ち込んでいる技術の進歩の点に於いて、「白雪姫」に遥かに優れており、殊にトツプ・タイトルからエンド・マークに至る迄一貫して流れている美しい詩情は人の心を融かすようなふくよかな温さをたゝえており、これこそ名匠ウオルト・ディズニーか最も偉大な映画藝術家として世界中の人々から尊敬されている所以である。

楽しい「ピノキオ」という色彩絵物語を通じて世界の子供達にやさしく教訓をといている許りでなく大人の人々にはこの「ピノキオ」一程過ぎ去つた幼き日えの純なる追憶を与え童心にかえらせるものはあるまい。


上愛の砂丘　下ピノキオ

組合員相互の融和を
—組合長就任に當つて—
組合長　宮川睦男

去る十八日の中央委員会で組合長に就任して、その席を汚すことになりましたので御挨拶致します私は前阿具根組合長の様に人格識見も卓越していませんので、今後多大に皆様に御迷惑をかける点が多いと思いますが全精力をかたむけ、皆様の代表として努力致したいと思つています。

労働運動は国際的にも国内的にも非常に微妙で多事多難なるいばらの道を歩くことゝ思います。

各社でも企業整備が着々と進められています。当三池でも能率引上げその他六件の問題で実力をかけても闘わねばならない重大な段階に立至つています。この時にあたつていたずらに感情にはしらず友愛と信頼を守つて団結せねばならぬと思います。

組合長としての私の今後とも一貫した考え方は先ず組合員相互が階級的に目ざめて融和し合い、各機関、全組合員が一致協力しともに闘う事を希つています。

私がこの大世帯の三池炭鉱労働組合の組合長として重責を全うし得るか得ないかは一重に全組合員皆様の協力にかゝつています。

光栄ある三鉱労組の組合長として皆様とともに前進をつづけたいと思つていますので宜敷くお願いします。

辭任に當つて
前三鉱連執行委員長　圓佛寛

三鉱連定期大会決定により、役員を辞任せられ、去る四月十四日山元に帰つて参りました。去る三池中央委員会に於て皆様方から受けました御批判を基礎といたしまして、今後は現場に帰るわけでありますが、このことを十分に自己批判いたしまして再出発して参りたいと思います。

思うに昭和二十八年度の組合運動を非常に困難な要素が山積しておるようであります。殊に石炭産業におきましては昨年のストライキ以後、輸入炭の増加或は重油転換に依る各重要産業の原料の転換国鉄の電化という状態から石炭産業の需給状態は殊に憂慮すべき状態が出て来つゝあるように思われます。この中において既に各社においては企業整備が出て来ているようであります。我々三井鉱山においても今年度の事業計画の中には今後における労務計画乃至事業計画の中にこのような影響を受けた施策が恐らく出て来ているのではないかと考えております。

三鉱連大会に於てもこの問題は論議せられて近々事業計画の検討会の設置がなされるかと思われるわけであります。

このことは単に我々三井鉱山だけではなく、現に常盤炭鉱に於てはこの問題が出ているようであります。三井の中に於ても芦別、田川、砂川などで企業合理化が表面化されようとしています。

日本政府のアメリカ一辺倒の経済政策の中からこういう基礎産業に対する圧迫が出て来ていることは事実であります。今回の選挙闘争を通じてはこのような炭鉱労働者に直接響く政策を完全に排除して我々働く者のためになる政権を樹立すべく選挙闘争に立向われんことを切に御願いするものであります。

労働運動は特に体が大事でありますので、委員各位におかれても健康に留意され、組合運動の発展のため組合員の幸福のために、益益御健闘せられんことを御願い致します。